



2020年8月6日

各位

会社名 株式会社パイロットコーポレーション
 代表者名 代表取締役社長 伊藤 秀
 (コード番号 7846 東証第1部)
 問合せ先 取締役 常務執行役員 白川 正和
 (TEL. 03 - 3538 - 3700)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年8月6日開催の取締役会において、最近の業績動向等を踏まえ、2020年2月12日に公表した業績予想を、下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2020年12月期通期連結業績予想数値の修正(2020年1月1日～2020年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	105,000	19,500	19,500	13,500	342.26
今回修正予想(B)	85,000	12,000	12,000	8,000	202.82
増減額(B-A)	△20,000	△7,500	△7,500	△5,500	
増減率(%)	△19.0	△38.5	△38.5	△40.7	
(ご参考)前期実績 (2019年12月期)	103,714	19,141	19,215	13,277	336.62

2. 修正の理由

2020年5月8日に公表いたしました「2020年12月期第1四半期決算短信」に記載のとおり、当社グループの第1四半期連結累計期間における業績は一部地域で新型コロナウイルス感染症拡大による影響を受けつつありましたが、その時点では顕著なものではなく、概ね計画と大きく乖離することなく推移いたしました。しかしながら、3月後半以降世界各地で都市封鎖等の施策が実施され、また日本においても政府による緊急事態宣言が発出される等、世界的に経済活動が停滞し、当社においても取引先の休業や短縮営業等により売上が大きく減少いたしました。6月以降、各地にて経済活動が順次再開され、今後の緩やかな回復は予想されるものの、まだ感染拡大が収まらない地域や、一旦終息したかに見える地域においても第2波襲来の懸念による消費マインドの低下もあり、市場回復は依然として不透明な状況であります。その為、当期末までに完全に市場が回復して当社グループの期初の計画を達成することは困難であると判断し予想を修正することといたしました。

幸いなことに当社グループは生産面においては大きな影響を受けることなく、主要マーケットにおいては直販体制の強みを生かし、市場が再開されると同時に取引先の要望に応じて適時に販売を再開しております。当社グループは、今後とも定番人気商品の拡販、及び魅力的な新製品の投入により、市場を活性化し、早期の業績回復を目指してまいります。

なお、現時点で今回の通期連結業績予想の修正に伴う配当予想の修正はありません。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上